

特集

消化管内視鏡治療—基本から高難度まで

序文	矢作直久	8	【食道】		
			食道 EMR	島田英雄ほか	117
			食道 ESD 基本手技	有馬美和子ほか	123
			食道 ESD 困難例の治療戦略	平澤 大ほか	130
【総論】			【胃】		
鎮静下内視鏡治療における			胃 EMR	山本頼正	137
周術期管理	市島諒二ほか	10	胃 ESD 基本手技	廣瀬 崇ほか	141
抗血栓薬服用患者への対応	中村孝彦ほか	17	胃 ESD 困難例の治療戦略	江郷茉衣ほか	146
病理医から内視鏡医への要望	加藤 洋	25	【十二指腸】		
【各論】			非乳頭部十二指腸 EMR	高取祐作ほか	151
I. 消化管出血に対する内視鏡的止血術			非乳頭部十二指腸 ESD 基本手技	光永 豊ほか	156
【消化管出血に対する診断・治療戦略】			非乳頭部十二指腸 ESD 困難例の		
	佐藤 公ほか	37	治療戦略	加藤元彦ほか	162
【非静脈瘤性出血】			【小腸】		
出血性胃十二指腸潰瘍	田邊 聡ほか	43	小腸 EMR	大森崇史ほか	167
《Note》 内視鏡クリップの特徴と			《Note》 クリップによる阻血治療	矢野智則ほか	174
正しい選択	鈴木 翔ほか	49	【大腸】		
《Note》 出血性胃十二指腸潰瘍に対する			大腸ポリープに対する		
OTSC [®] 法	久保田 陽ほか	53	コールド・ポリペクトミー	高田和典ほか	177
胃幽門前庭部血管拡張症 (GAVE),			大腸 EMR	樫田博史	183
胃血管拡張症	岩本淳一ほか	57	大腸 Underwater EMR	竹内洋司ほか	188
腫瘍性病変からの出血	中尾栄祐ほか	61	大腸 ESD 基本手技	浦岡俊夫ほか	192
小腸出血	細江直樹ほか	67	大腸 ESD 困難例の治療戦略	高丸博之ほか	199
大腸憩室出血	池谷 敬ほか	71	【全般】		
大腸出血 (憩室を除く)	佐田美和ほか	78	トラクション法を用いた ESD	池原久朝ほか	205
内視鏡処置に伴う出血	枝野未来ほか	84	Pocket-creation method	森川昇玲ほか	210
《Note》 Gel immersion 法	矢野智則ほか	88	ハイブリッド ESD の適応と		
【静脈瘤性出血に対する内視鏡治療】			手技のコツ	岡本由貴ほか	215
食道静脈瘤	小原勝敏	90	ESD 後狭窄予防	山口直之ほか	220
胃静脈瘤 (Lg-cf, Lg-f)	中村真一ほか	96	III. 粘膜下層・筋層・全層切除, 筋層切開		
《Note》 胃静脈瘤に対する			NET に対する内視鏡治療	関口正宇ほか	230
コイル塞栓法	永島一憲ほか	99	《TOPICS》 粘膜下腫瘍に対する		
異所性静脈瘤に対する内視鏡治療	今井幸紀	102	内視鏡治療のアプローチ	七條智聖ほか	235
II. ポリペクトミー・EMR・ESD			経口内視鏡的腫瘍核出術 (POET)	年森明子ほか	237
【咽喉頭】			内視鏡的全層切除術 (EFTR)	土橋 昭ほか	243
下咽頭癌に対する ESD	小山恒男ほか	106	Classical LECS から		
咽頭 ELPS	川久保博文ほか	110	高難度 LECS への進化	鷲尾真理愛ほか	248

CLEAN-NET……………鬼丸 学ほか 253	〈Note〉食道良性狭窄に対する
非穿孔式内視鏡的	生分解性ステント……………矢野友規ほか 364
胃壁内反切除術 (NEWS)……………恩田 毅ほか 259	
食道アカラシアに対する POEM……………南ひとみほか 263	
〈Note〉胃不全麻痺に対する経口内視鏡的	
胃幽門輪筋層切開術 (G-POEM)……………島村勇人ほか 268	
IV. 粘膜縫縮, 消化管穿孔・瘻孔に対する閉鎖	
クリップ・留置スネアを用いた	
粘膜縫縮術……………西澤俊宏ほか 273	
OTSC [®] 縫縮術……………村元 喬ほか 279	
内視鏡の手縫い縫合法……………小野裕之 284	
充填療法 (フィブリン糊,	
PGA シート)……………滝本見吾ほか 288	
V. 光線力学療法 (PDT)	
食道……………池淵雄一郎ほか 294	
胃……………栗林志行ほか 300	
VI. 消化管狭窄に対する内視鏡治療	
経鼻イレウス管挿入……………今枝博之ほか 308	
経肛門イレウス管挿入……………小泉浩一ほか 311	
ESD 後狭窄・術後吻合部狭窄後の	
バルーン拡張術……………谷田部健太郎ほか 316	
Crohn 病による狭窄に対する	
バルーン拡張術……………永山 学ほか 321	
Radial Incision and cutting (RIC)……………阿部清一郎ほか 327	
悪性食道狭窄に対する	
ステント留置術……………水本吉則ほか 330	
悪性胃・十二指腸狭窄に対する	
ステント留置術……………前谷 容ほか 341	
悪性大腸狭窄に対する	
ステント留置術……………齊田芳久ほか 346	
輸入脚閉塞症に対する内視鏡治療……………竹内弘久ほか 351	
ダブルバルーン内視鏡を用いた	
腸重積に対する内視鏡的整復術……………三浦義正ほか 359	
	VII. 胃食道逆流症に対する内視鏡治療
	難治性胃食道逆流症に対する
	内視鏡的噴門粘膜焼灼術……………井上晴洋ほか 367
	〈Note〉ESD を応用した内視鏡治療……………竹内利寿 371
	VIII. 異物に対する内視鏡的回収術
	上部消化管異物摘出術……………赤松泰次ほか 374
	小腸・大腸……………三井啓吾ほか 379
	IX. 捻転に対する内視鏡的整復術
	胃軸捻転……………三上達也ほか 384
	大腸軸捻転……………橋本佳和ほか 387
	〈Note〉S 状結腸捻転症に対する内視鏡
	補助下 S 状結腸腹壁固定術……………高橋潤次ほか 392
	X. 内視鏡的瘻孔造設
	経皮内視鏡的胃瘻造設術 (PEG)……………倉 敏郎ほか 396
	経皮経食道胃管挿入術 (PTEG)……………大石英人ほか 405
	経胃瘻的空腸瘻 (PEG-J)……………鷲澤尚宏ほか 409
	経皮内視鏡的盲腸瘻造設術 (PEC)……………森 昭裕ほか 414
	超音波内視鏡下胃空腸バイパス術
	(胃十二指腸閉塞, 輸入脚症候群)……………土屋貴愛ほか 418
	XI. 小児における内視鏡治療
	小児における内視鏡治療……………工藤孝広 426
	■ Key words index…………… 431
	■ 編集後記…………… 434
	□ AD INDEX
	オリンパスマーケティング(株)…………… 表紙 4